



2012～2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ●副会長 鳥海衛一 ●幹事 清水雅広 ●会報委員長 関口幸恵 (2012～2013年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2896回 2013年6月6日 グランドホテル神奈中 週報第2896

下期情報集会報告

テーマ：「ロータリークラブに入って良かったこと」
あなたにとってロータリーとは

会長 小飯塚 立雄
クラブ研修委員会

会員各位には日頃より平塚ロータリークラブの活動についてご支援、ご協力をいただき感謝しております。皆さまのお陰で事業も順調に推移しております。いよいよ次年度も動き出して参りました。残された事業も合わせてご協力をお願い致します。

さて、5月に入り下期情報集会の開催時期がやってまいりました。クラブ会員の情報伝達のひとつとして全員の活発なご意見をお願い致します。

今年度はクラブ研修委員会で、下期情報集会のテーマを上記のように設定させていただき、今後の活動や指針に役立てたいと思います。

入会歴の長い会員も、中堅会員も入会間もない新会員も、ロータリーに入会して良かったことが、いくつもあると思います。それら良かったことがロータリーの輪を広げ、会員増強につながってほしいと思います。「一人一発言」参加者全員のご意見をお願い致します。

後半は美味しいお料理と、旨い酒でご歓談ください。



合同開催
赤グループ幹事 高橋賢二会員
緑グループ幹事 江藤博一会員 (発表)

「RCに入って良かったこと」あなたにとってRCはどのテーマで参加者全員よりご意見を頂いたが、入会年数や活動を通じての経験値によって意見が異なった。

入会年数の浅いメンバーはまだRCの事はよくわからないが、平塚の名士の方々と時間を共有できるのは光栄であり、いろいろ学ばせて頂きながら活動を通じて学んだ事を経営に活かしたいという様な意見が多かった。

入会数年以上のメンバーはもう少し進んだ意見で、実

際に学びや奉仕活動を経て経営者として人として一回り大きくなったという意見が多かった。

面白い意見としては車が趣味の方がおり、F1の観戦に鈴鹿サーキットに行くが、そこに友愛コーナーというのがあり一年に一回会うのを楽しみにしてるのと同時に、良い席も取ってもらえとか、あるメンバーの企業が所有の土地を安く手に入れられたとか、今後の事業展開にあたり投資も含め、直接素晴らしいアドバイスをもらう事が出来たなどがあった。



合同開催
橙グループ幹事 青山紀美代会員
青グループ幹事 近藤 学会員 (発表)
開催日時：5/30 (木)
PM 6:00～8:00
開催場所：平塚経済懇話会

参加14名

●概要等

<意見等> テーマに対し活発な意見交換を行いました。

() 括弧内：類似意見人数、複数意見含む

- いろいろな方々と知り合うことができ、懇親を深めることで、自己啓発や事業等に大いに役立つ (7)
- 公平かつ分け隔てなくロータリーを介して友情を深めることができ、非常に大きな財産だと思う (6)
- 例会時、円卓での会話は、メンバーの方々の幅広い視野・着眼点等に気づかせていただき励みになる (6)
- 他クラブとの交流等も含め、何か、どこかで困ったとしても、仲間がいるんだという安心感・信頼感が強くある。また、様々な観点からの「気づき」が多くある (5)
- メンバーみんなのために何ができるのか？品位・道徳観を高めつつ、率先して行動する必要性をあらためて認識できる場である。加えて、地元への愛着が沸き、一層奉仕の理想を追求し得ることができる (4)
- 規則正しい生活の一助となっている。加えて、色々な側面から家族にも喜ばれる (4)
- 四つのテストを軸にして研鑽していくことから、何も

<出席報告>

本日 6月6日	会員数 64名	対象者 58名	出席者 41(39)名	出席率 66.13%			
前々回 5月23日	会員数 64名	対象者 58名	出席者 53(48)名	出席率 84.13%	MUP 4名	計 57名	修正率 90.48%

のにもかえ難い喜びが生まれる。そして、それがまた励みになる(3)

- 信用・安心感等が大きく作用し、海外でも仲間と交流できる楽しさがある(3)

等がメンバー皆さまの意見でした。

<グループとしてのまとめ>

- メンバー皆さまの意見を集約し、まとめると、大きく2つになります。

1 入会して、良かったことは、様々、沢山あり、損になることは一つもない。

2 「継続は力なり」「習うより慣れろ」で、多くの会員の方々と懇親を深めながら、成長していけることを認識できて嬉しく感じる事が多い(≒楽しい)。

<最後に>

- 入会暦等に関らず、共通の土俵で、和やかに懇親を深めながら議論が行えたことに、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。非常に良い「場」であったと実感できました。



黄グループ幹事 高橋建二会員 (発表)

◇日時:平成25年5月30日(木)

◇場所:平塚ステーションビル
ラスカ「キャプテンズ・キャビン」

◇参加者:小飯塚立雄・古屋守久・成瀬正夫・片野之万・鈴木條一・清水 裕・清水雅広・関口幸恵・高橋建二(敬称略)

今回の情報集会のテーマは「ロータリークラブに入って良かったこと」という事で、大変お忙しい中、黄グループの皆様にお集まり頂き、終始和やかな雰囲気で開催を進めさせて頂くことが出来ました。その中で出ました内容は以下の通りとなります。

- 仕事の都合で例会日に参加する事がなかなか出来ない時、メイキャップで他の例会に出席させて頂き、より一層の親睦の輪を広げることが出来た。
- 仕事の関係で海外出張の際、スーツにロータリーバッジを付けて搭乗していたところ、機内で海外のロータリアンの方に声をかけられ、ロータリーの話から始まりビジネスの話まで展開することが出来た。
- 結婚することができました。ロータリークラブに入会して間もない頃、ある先輩にいろいろと相談し、結婚観というものが変わり決意することが出来ました。また、その結婚を機に、お父様の具合も良くなったということです。
- たくさんの団体がある中で、ロータリークラブだけは特別である。一昔前は、ロータリーバッジを付けていると「生意気だ!」みたいな風潮があり、ある意味、緊張の毎日でした。しかし今ではロータリアンとしての誇りをもって地域振興に積極的に取り組んでいます。

~まとめ~

諸先輩方からたくさんのご意見を頂きながら、時折、

ロータリークラブや平塚の歴史のお話しなどを聞かせて頂き、本当に楽しい一時であり、また勉強になりました。まさにこれこそが、良かった事なのかなと実感いたしました。

最後に黄グループでのまとまった意見としては「ロータリークラブは究極の異業種交流の場である」でした。



紫グループ幹事 原田伊三郎会員

(発表)

「ロータリークラブに入って良かったこと」として紫グループでは以下話し合いました。メモが不十分で断片的になりますが以下報告します。

参加者:6名

会場:JR平塚駅南口海鮮居酒屋「海彦」

18:00~20:00

発言者A:入会が古い人も新しい人も10人十色で面白い。業界や趣味を通じた関係とは違った感覚で参加している。

発言者BC:入会して地域を知る良い機会を得た。

発言者D:入会が仕事に生きた。家族会も楽しかった。

発言者E:たまたまある懇親会に出てロータリークラブを気軽に紹介された。歴史があっても平等対等で利害を超えた付き合いが出来て良い。国際大会も日本の良さを感じる良い機会であった。

発言者F:入会してまだ間もなく、例会でも緊張しっぱなしだが尊敬できる諸氏にめぐりあえて嬉しい。

その他一同会話が尽きず。

<メイクアップ> 4名

山本 智・森 誠司・白石慎太郎
高橋建二 会員

<ゲスト・ビジター> 0名

<本日のスマイル> 21名

<卓話・行事予定>

6月13日(木) 入会記念卓話 江藤博一会員

20日(木) 小飯塚会長卓話

27日(木) 新会員歓迎夜間例会

(グランドホテル神奈中)

18:00~20:00

7月 4日(木) 新役員挨拶

11日(木) プログラム委員会

<市内例会変更>

平塚南	6/21(金) 納会
	6/28(金) 休会
平塚西	6/26(水) → 6/23(日) 納会